

ひしもいた 議会だより



昨年の節分祭の様子
今年は2月2日に開催



主な 内容

新年のあいさつ	2
新議員紹介	3
12月定例会の概要	3
一般会計補正予算	4
予算質疑	5
一般質問	6～7
審議結果	8
行事報告	9
シリーズ「町の施設」	10



下仁田町議会
ホームページ
QRコード

発行：群馬県下仁田町議会

謹賀新年

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

日頃より町議会に対して深いご理解とご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

本年も「安全と安心な町づくり」に向けて円滑な議会運営に全員で尽力いたします。より一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

コロナ禍も落ち着き始め、経済活動や日常生活が、平時に戻りつつあります。

本年の干支は60年周期の「乙巳（きのとみ）」とされ、脱皮する蛇のイメージから「復活と再生」を意味し、新しいことが始まる年と言われ、また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われているそうです。

本年が飛躍する希望の年になりますようにご祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。

下仁田町議会議長

佐藤 博



後列

堀越 健介
総務常任委員会
委員

小井土 光弘
社会経済常任委員会
委員

大手 博幸
社会経済常任委員会
副委員長

並木 一夫
総務常任委員会
委員長

前列

木暮 弘元
副議長
社会経済常任委員会
委員

佐藤 博
議長
総務常任委員会
委員

堀口 博志
議会運営委員長
社会経済常任委員会
委員

千野 榮治
監査委員
総務常任委員会
委員

岡田 邦敏
社会経済常任委員会
委員長

佐々木 信也
総務常任委員会
副委員長

新議員紹介

堀越 健介 議員



欠員となっていた町議の補欠選挙が行われ、堀越健介氏が当選されました。

【初議会のあいさつ】

この町が大好きというモットーのもと、選挙に立候補をして当選させていただきました。みなさまが安心安全に暮らせるよう、また、若者には夢と希望が持てるよう、そして、町民みなさんがこの町に住み続けて良い町になるよう、一生懸命町の発展のために頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

・昭和45年生まれ54歳

12月定例会の概要

▼9日 開会日

- ・議席の指定
- ・議席の一部変更
- ・会期を20日までとする決定
- ・常任委員会委員の補欠選任について
- ・特別委員会委員の補欠選任について
- ・常任委員会の正副委員長及び議会運営委員会委員の互選結果報告
- ・下仁田南牧医療事務組合議会議員の補欠選挙について

- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会議員の補欠選挙について
- ・一般質問（2人）

▼10日 議案の上程・採決

- ・専決処分の承認を求めることについて（令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第4号））（令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第5号））
- ※いずれも全会一致で承認
- ・下仁田町手数料条例の一部を改正する条例

- ・下仁田町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
- ・下仁田町税条例の一部を改正する条例
- ・下仁田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
- ※いずれも全会一致で可決
- ・令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第6号）
- ・下仁田町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- ・令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第7号）
- ・令和6年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ・陳情1件は趣旨採択
- ※いずれも全会一致で可決
- ・陳情1件は趣旨採択

▼11日 予算決算特別委員会

▼12日 総務常任委員会協議会

▼13日 社会経済常任委員会

▼20日 最終日・採決

- ・付託された案件の審査
- ・付託された案件の審査
- ・社会経済常任委員会協議会（例月）
- ・令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第6号）

下仁田町議会 中継録画動画配信中！



<https://www.youtube.com/@user-v15mj4bq1j>



◆甘楽西部環境衛生 施設組合議会

令和6年第3回定例会
（12月24日開催）

- ・令和6年度甘楽西部環境衛生施設組合補正予算（第2号）
- ※全会一致で可決

◆富岡甘楽広域市町村 圏整備組合議会

令和6年12月臨時会
（12月25日開催）

- ・刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合職員の寒冷地手当に関する条例を廃止する条例の制定について
- ・令和6年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計補正予算（第2号）
- ※全会一致で可決

令和6年度一般会計補正予算(第4号)【専決処分】

歳入歳出1,116万4千円増額補正し、予算総額55億184万5千円

■歳入

(単位:万円)

名 称 等	主な内容	補正額
総務費委託金	衆議院議員選挙費委託金	1,116

■歳出

(単位:万円)

事 業 名 等	主な内容	補正額
衆議院議員選挙費	衆議院議員選挙費	1,116

令和6年度一般会計補正予算(第5号)【専決処分】

歳入歳出350万2千円増額補正し、予算総額55億534万7千円

■歳入

(単位:万円)

名 称 等	主な内容	補正額
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	350

■歳出

(単位:万円)

事 業 名 等	主な内容	補正額
町議会議員選挙費	町議会議員補欠選挙費	350

令和6年度一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出7,337万4千円増額補正し、予算総額55億7,872万1千円

■主な歳入

(単位:万円)

名 称 等	主な内容	補正額
地方特例交付金	減収補てん特例交付金	2,289
国庫支出金	子ども・子育て支援交付金・事業費補助金	1,577
県支出金	子ども・子育て支援交付金・妊婦に対する補助金	917
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	△3,070
道の駅しもにた基金繰入金	道の駅しもにた基金繰入金	112
民生費関係収入	後期高齢者医療広域連合市町村負担金返還金	3,853
消防債	緊急防災・減災事業債	1,550

■主な歳出

(単位:万円)

事 業 名 等	主な内容	補正額
財政管理費	財政調整基金積立金	1,192
児童福祉総務費	保育所運営委託費等	3,466
環境衛生費	老朽空家除去費補助金	259
観光費	道の駅修繕料	112
水防・防災費	消防団詰所及び防災研修施設設計業務委託料	1,550

令和6年度一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出1億6,236万3千円増額補正し、予算総額57億4,108万4千円

■主な歳入

(単位:万円)

名 称 等	主な内容	補正額
地方交付税	普通交付税	7,839
総務費国庫補助金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	7,803
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	593

■主な歳出

(単位:万円)

事 業 名 等	主な内容	補正額
	(人事院勧告による人件費増額分)	4,426
財政管理費	財政調整基金積立金	662
物価高騰対策費	低所得世帯支援給付金	4,051
物価高騰対策費	応援商品券交付事業	7,029

予算決算特別委員会

問 繰越明許費の庁舎管理費について。

答 当初予算計上してある役場庁舎非常用発電機更新工事の設計が、10月に完了しました。非常用発電機本体が特殊なものであるため、納入の見込みが6ヶ月かかるということが判明し、3月の完成が難しくなりました。そのため繰越の設定をさせていただくものです。

問 設置場所、完成見込みはいつ頃か。

答 設置場所は役場裏です。既設の非常用発電機を入れ替えます。完成は、来年の10月を予定しています。

問 観光バス借上料とあるが、どこか旅行にでも行くためのものか。

答 町のバスは運転手の手配を観光会社に相談したところ、運転手のみ頼みたいというのは受けてもらえず、バスと運転手がセットなら可能とのこと

です。町のバスを利用できないときに、民間会社から観光バスごと借上げるための項目です。



問 マイナンバーカード用備品購入について。

答 マイナンバーカードは申請してから通常交付まで1ヶ月くらいかかりますが、12月2日より特定の要件を満たす特に速やかな交付が必要となる方を対象に、通常より早い期間で発行が出来るようになります。対象者

◎1歳未満の方

◎国外から転入後、転入届を出した方

◎マイナンバーカードの紛失届を提出された方

◎新たに住民票に記載された方

◎中長期在留者の方

◎個人番号または住民票

コードを変更し失効した方

◎マイナンバーカードが焼失、著しく損傷、ICチップ不良等により機能が損なわれた場合

◎マイナンバーカードの追記欄が満欄（余白なし）になったことより、再交付を求める方

◎刑事施設等に収容されていた方です。

問 マイナンバーカードの交付件数は。

答 約5,200件です。

問 保育所運営委託料について、先月こども政策担当大臣が「保育士の人件費前年度から10・7%引き上げる」と発表をうけてのものか。

答 今回の補正にはこども政策担当大臣の発言のものは含まれておりません。今年度の公定価格の引上げ分約10%を見込み計上させていたいただきました。

問 保育士は人件費が低いとニュースで聞く。処遇改善等2012年頃から対策がとられているが、

下仁田の保育士は実際のどのくらい増額しているか。

答 加算における要件や経験年数・キャリアパス等により加算率も変わり、仮に平成25年から最大限の加算を受けていたとすると約2割増になるかと思われます。



公民館西牧分館

問 公民館西牧分館の修繕料について。

答 西牧分館は1996年12月に完成し、建築から28年が経過しています。降雪や凍結により屋根瓦の一部が著しく破損しており、雨漏りや落下の危険性があるため瓦120枚を交換修理するものです。

問 老朽空家除去補助金について。

答 当初5件で計上しておりましたが、3件増えまして8件になりましたので、増えた3件分の補助金の増額です。

問 老朽空家除去補助金は、国県補助付き補助・交付金とあるのになぜ全額一般財源なのか。

答 国からの交付金（社会資本整備総合交付金）が、令和5年度までは50%出ていました。令和6年度も当初は同じ補助率でしたので、町の補助上限額100万円に対して50万円の交付金を見込んでいましたが、各地で地震等があったため、交付金の配分が減り、50万円から32万5千円（35%減額）になっています。補正で上げた3件につきましては国に追加の申請をしています。状況の中、通るかかわらないため、全額一般財源としています。

問 併設型小中一貫校の準備は

答 分科会で検討しています



木暮弘元 議員

木暮弘元議員
一般質問
(YouTube)



教育課長 分科会では、

小学校と中学校で授業開始時刻を何力所か同じにするように校時表を作成しました。

また、学園の特徴とされている地域素材を生かした総合的な学習の時間「地域総合科」の指導内容を作成しました。

さらに、小学校低学年の児童から始まり、中学生では英語での簡単な会話ができるまでに成長できるように9年間の英語教育の進め方なども検討が進んでおります。

議員 学園名を募集したが、決まったのか。

教育課長 応募は児童生徒、教職員、卒業生や町内に在住・在勤する一般の方からも募集し、28名の方から18案の応募がありました。応募のあった全ての案について、小中学校教職員からの意見

を基に、管理職会議において協議して数案に絞り、教育委員会会議で協議、選定した候補を、町長と教育委員とで構成される総合教育会議で最終協議した結果、下仁田をひらがなで標記した「しもにた学園」と決定しました。

議員 併設型小中一貫校へ移行することにより教職員の働き方には変化があるか。

教育課長 小中一貫校移行においては、現状の学校組織を維持したままの形で移行するため、教職員数の変化はありません。

議員 教育長の考え方は。

教育課長 小中一貫校は9年間の義務教育の中で、子どもたちを共通した理念で育てていくことが主な目的です。

議員 昨年、他県で体育の授業中に転倒した児童が、校庭に放置された釘で負傷したという事故の報道があったが、安全点検は行っているか。

教育課長 子どもたちが安心して活動できるように点検管理を行っています。

問 いじめ問題等の対策は

答 発生しないように指導

議員 下仁田町の小中学校では、いじめ問題や不登校また、保健室登校の児童生徒はいますか。

教育課長 現在、下仁田町の小中学校においては、日常的な学校生活の中で、からかいや、冷やかしの些細なことはありますが、重大ないじめ問題はありません。不登校や保健室登校についても、欠席日数が多い児童生徒はいますが、不登校や保健室登校の児童生徒はいないと、学校から報告を受けています。

議員 教育委員会として、いじめ問題等の対策や対応についてはどのようにしているか。

教育課長 いじめ事案については、基本的には学校が中心になって発生しないよう指導し、事案が発生した場合については、学校が解消に向けて対応しますが、必要な場合には教育委員会が加わって解消に向けて対応することとしております。

議員 教員による児童生徒へのハラスメントについて、小中学校での現状と、防止策や学校での取り組みは。

教育課長 現在、下仁田町の小中学校では、教員によるハラスメントや保護者による虐待の事実はありません。しかしながら、このような問題は、非常に重要な課題です。下仁田町の学校では、教員に対する研修や啓発活動を行い、教員自身が自らの行動を見直し、適切な対応を取ることに務めています。



下中保健室

問 人口減少対策をどう考えているか

答 若い人に住んでもらえる施策を展開したい

佐々木信也議員
一般質問
(YouTube)



議員 下仁田町が誕生した昭和30年代には2万人を

超える人口があったが、今年12月1日現在は6,150人と当時の3分の1以下の人口となっており、今後も減り続ける見込みである。それに伴い町内の事業所の数も減少が進んでいる。町長はその基本的な対策をどのように考えているか聞きたい。

町長 人口減少とそれにもなう事業所の減少は国全体の問題ですが、特に当町のような中山間地の自治体において顕著であ



佐々木 信也 議員

り、地域経済や住民生活に多大な影響を及ぼしています。

中でも若い人の流出は町の活力低下に繋がります。新たな事業所を誘致することももちろん有効なことですが、まずは、若い人に町に住んでもらえる施策を展開したいと考えます。

先日町長に就任したばかりなので具体的な方策は今後検討していきたいと思っています。

議員 消費行動に対応するため、事業者やこれから起業する人に対し、現在、通信販売を利用した特産品や加工製品等の販路の拡大や起業を推進するための町の支援はあるのか。

商工観光課長 町では、平成28年に制定した下仁田町産業支援事業補助金の

メニューとして、電子商取引支援補助金交付事業を行っており、インターネットショップ等の出店・開設する事業者に対し、補助対象経費の2分の1、1件あたり上限15万円の補助事業を実施しています。



議員 下仁田町の自動車

文化には他に無い物が有り、地形的立地条件も良く町道・林道を使用したイベント、例えばラリーだけで無く、マウンテンバイクや**※トレイルランニング**などを実施したい団体も有るので、町を活性化するために主催者が候補地として選定した場合、容易に申請ができるような仕組みが出来ないか。

町長 以前は、それぞれの担当部署において対応しておりましたが、今後は、商工観光課で一元化により受付し、必要な課へ情報共有して対応して参り

たいと思います。

また、ラリーに限らずマウンテンバイクやトレイルランニングなど今大変人気がありますので、町道や林道等の利用について検討していきたいと考えております。

議員 町長が代わったのだから、色々な情報収集することも必要ではないか。

町長 近年は情報化社会にあり、情報を先取することは重要に感じています。選挙区選出の国会議員には連絡を密にとり、予算の情報や各省庁の情報など、国の情報は先取りをしたいと思っています。

また、県や近隣市町村などとも情報を共有し、連携して取り組める施策などについて協議ができる場づくりなどは積極的にやっています。

議員 税収が少ない中で、企業版ふるさと納税などは財源としては有効であるのでは。

町長 企業版ふるさと納税は、「ねぎとこんにゃく

下仁田奨学金制度」の基金財源として、多くの企業から多額の寄付をいただいております。大変感謝をするところです。これまでご寄付をいただいた企業様にも、感謝の心をお伝えし、関係性を保ちながら継続的なご寄付をお願いをしていきたいと思っています。

議員 トップセールスがとても重要で、受入れを増やすこともできるので

町長 これまでも担当では実施をしてきたところですが、町出身の経営者による企業や**※CSR活動**に関心のある企業などへも直接的に働きかけることもできると思いますので、積極的にやっています。

※CSR活動 企業活動の積極的な開示により透明性を保ったり、環境問題の解決に向けて企業全体で取り組んだりする活動

※トレイルランニング 陸上競技の一種で不整地を走るランニングスポーツ

審議結果

12月定例会（9日～20日開催分まで）

○は賛成、×は反対を表しています。
（佐藤博議長を除く9人で採決を行いました。）

議案番号	議案名案	堀越健介	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	千野榮治	堀口博志	審議結果
60	専決処分承認を求めることについて （令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第4号） （歳入歳出1,164万4千円追加、総額55億184万5千円） とする補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
61	専決処分承認を求めることについて （令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第5号） （歳入歳出350万2千円追加、総額55億534万7千円と） する補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
62	下仁田町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
63	下仁田町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
64	下仁田町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
65	下仁田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
66	令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第6号） （歳入歳出7,337万4千円追加、総額55億7,872万1千円とする補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
67	令和6年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第2号） （歳入歳出308万9千円追加、総額14億6,548万2千円） とする補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
68	下仁田町議会の議員の諸給与支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
69	下仁田町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
70	下仁田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
71	令和6年度下仁田町一般会計補正予算（第7号） （歳入歳出1億6,236万3千円追加、総額57億4,108万4千円とする補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
72	令和6年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第3号） （歳入歳出134万6千円追加、総額14億6,682万8千円） とする補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審議結果
陳情第3号	ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める陳情書	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 出浦匠人	趣旨採択

議員参加の行事報告

群馬県町村議会 議員研修会

令和6年11月5日(火)

玉村町文化センター

研修会は「早稲田大学マ
ニフェスト研究所」中村健
氏による『住民に期待され
る議会になろう』と「跡見
学園女子大学観光コミュニ
ティ学部教授」鍵屋一氏に
よる『町村の防災・減災対
策と災害時の議会議員の役
割』の講演が開催され参加
しました。

(全議員)



甘楽・多野地域 町村議会議員交流会

令和6年11月12日(火)

神流町役場他

研修会は「神流町産業
建設課職員」新井勝之氏他
による『神流町における地
方創生事業の取組につい
て』の講演とみかば高原
オートキャンプ場の現地視
察が開催され、終了後に
「道の駅万葉の里」で懇親
会を行い意見交換をしまし
た。

(全議員)

研修会は「神流町産業
建設課職員」新井勝之氏他
による『神流町における地
方創生事業の取組につい
て』の講演とみかば高原
オートキャンプ場の現地視
察が開催され、終了後に
「道の駅万葉の里」で懇親
会を行い意見交換をしまし
た。



下仁田ねぎ祭り

2024

令和6年11月23日(土・祝)

こんにやく手作り

体験道場前広場他

毎年恒例の下仁田ねぎ祭
りが開催され、県内外から
多くの方が来場し、盛況に
催されました。

メインステージでは各種
イベントが行われ、会場内
では下仁田ねぎを始めとし
た農産物の販売等多数の出
店がありました。

(全議員)

富岡消防署開署式典

10月29日(火)

(広域圏議員)

上半期分定期監査

11月7・8日(木・金)

(監査委員)

金婚祝慶祝状贈呈式

11月8日(金)

(議長)

町村議会議長全国大会

11月13日(水)

(議長)

埼玉県比企郡

川島町議会視察対応

11月15日(金)

(総務常任委員)

国保運営協議会臨時会

11月18日(月)

(国保運営委員)

議会広報研修会

11月21日(木)

(広報委員)

下仁田町デジタル

田園都市構想総合戦略

推進協議会

11月29日(金)

(各常任委員長)

商工会青年部

イルミネーション

点灯イベント

12月21日(土)

(全議員)

宮城県加美郡

色麻町議会視察対応

12月23日(月)

(総務常任委員)

下仁田町消防団・

下仁田消防署出初式

1月5日(日)

(全議員)

令和7年新年互例会

1月6日(月)

(全議員)

二十歳を祝う会

1月12日(日)

(全議員)

バス車両車祓式及び
引き渡し式

1月17日(金)

(議長・総務常任正副委員長)

蒟蒻大黒天祭

1月19日(日)

(全議員)

シリーズ 町の施設 ⑮ 馬山生活センター

馬山生活センターは、これまで地域の交流拠点として利用されてきた馬山生活改善センターの老朽化に伴い、令和5年度に旧馬山小学校跡地に建設され、令和6年4月より利用されています。



馬山生活センター外観

木造平屋建ての建物には、大・小会議室と調理室が備えられており、会議のほか各種行事など町民の皆様にご利用いただける生活改善センターと同様に多くの方々

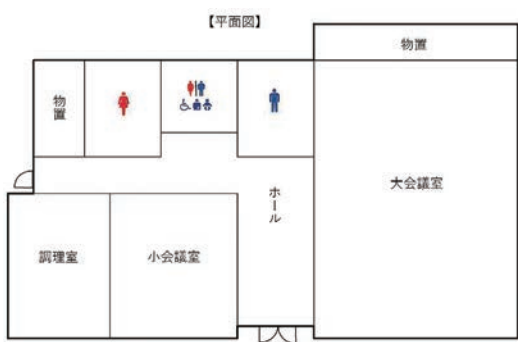
にご利用いただき、地域コミュニティの強化につなげていただきたいと考えております。

みなさま、ぜひご利用ください。

■利用料 4時間300円
※会議等は無料

■問合せ先
下仁田町教育課
(教育委員会事務局内)

☎0274-82-2115



編集室から

町民の皆様には健やかに新年をお迎えされたこととお慶び申し上げます。

さて、今年は下仁田町発足70周年を迎えます。これまでの歴史を振り返ると、それぞれの時代においてこの地を愛する先人たちのたゆまぬ努力によって町が発展してきました。

しかしながら現在では、若年層を中心とした人口の流出や少子高齢化の問題など自治体を取り巻く環境がますます厳しい状況を迎えています。

議会としても問題を解決するため全力で取り組み、町民の皆様が、愛着と誇りを持って「下仁田町に生まれ

て良かった、住んで良かった」と思えるまちづくりを推進していきたいと思えます。そして、下仁田町の更なる発展のため、この議会

だよりが皆様と議会との橋渡しになれるよう、より親しみやすい広報誌づくりを目指していきたいと思えますので、これからも是非「しもにた議会だより」をご覧ください。

堀越 健介



次の定例会は3月です

議会本会議及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。

日程などのお問い合わせは

☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、下仁田町議会の情報は下仁田町ホームページよりお進み下さい。



<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

広報発行特別委員会

委員長 小井土光弘
副委員長 並木 一夫
委員 堀越 健介
大 手 博幸
佐々木 信也
岡 田 邦敏
堀 口 博志

編集／広報発行特別委員会
印刷／荒瀬印刷株式会社

☎0274-64-8810